

臨床研究のお知らせ

① 試料・情報の利用 目的及び利用方法	研究課題名	当院における特発性食道破裂 12 例の臨床的検討
	実施予定期間	倫理審査承認後～2022 年 5 月 31 日
	研究の概要	特発性食道破裂は診断や治療開始の遅れにより致命的となります。これまで様々な術式が報告されていますが、適切で効果的な処置の選択は死亡率低下に寄与すると報告されています。当院で経験した特発性食道破裂症例の治療成績について検討しました。
	対象となる方	当院消化器外科に 2010 年 1～2022 年 2 月の間に特発性食道破裂に対して治療を行った患者さんを対象にします。
② 利用、又は提供する試料・情報	年齢、性別、術式、既往歴、合併症、検査データ(生化学、血液、CT、上部消化管造影、上部消化管内視鏡)、家族構成、生存期間、内服薬、併用療法、術後合併症の有無 術後経過などの既存の診療情報を利用します。結果の公表の際は、個人が特定されないように個人情報保護します。	
③ 利用する者の範囲	当院消化器外科の研究参加医師のみが情報を取り扱います。	
④ 試料・情報の管理責任を有する者	研究責任者： 消化器外科 部長 三隅俊博	
⑤ 試料・情報の提供停止について	本研究の対象患者に該当する可能性のある患者さんで、ご自身の情報等が研究に利用されることを拒否される場合は下記の窓口にお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療などに不利益が生ずることはありません。 (ただし、お申し出をされた時点で、データ分析等を終えている場合は、データを利用させていただくことがありますのでご了承ください。)	
⑥ ⑤の受付	⑤について、ご希望の方（代理人可）は下記の相談窓口にご連絡ください。	
	相談窓口	県立広島病院 消化器外科 部長 三隅俊博 TEL：082-254-1818 （平日 8：30～17：15）
研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できますので、問い合わせ先にご連絡ください。		